

【基本情報】

教科	国語	学年	3年	教科書	精選古典B（東京書籍）
科目	古典B	単位数 (年間予定コマ数)	2 (64)	副教材	・新版四訂 新訂総合国語便覧（第一学習社） ・新版五訂 完全マスター古典文法（第一学習社） ・基礎から解釈へ 漢文必携四訂版（桐原書店） ・古典 共通テスト対策完答24（尚文出版） ・大学入試国語対策 知識問題演習（桐原書店） ・Key&Point古文単語330改訂版（いいずな書店）
科目概要	・高校古典の総仕上げとなり、大学進学やその他の進学においても必要な科目です。2年次で学習した古典をさらに発展させ、2年次までに学習した文法事項の反復学習と、文章読解ができるようになることが目標です。				
到達目標	・古文分野：2年次までに学習した用言・助動詞・助詞・敬語などの文法事項を定着させることを目指します。また、重要古語も理解し、最終的には古文の文章読解ができるようになることが目標です。 ・漢文分野：2年次までに学習した項目を含め、句法の全般的な理解を目指し 最終的には漢文の文章読解ができるようになることが目標です。 ・共通 共通テストや国公立二次試験・私立大試験対策中心であり、古典全国偏差値55以上を目指します。				
授業の進め方	・教科書を基本としますが、効率性を高めるために随時プリントも使用します。文法事項の説明・重要古語の説明・現代語訳など、要点を絞って説明します。また、指名して現代語訳や発問への解答を求めます。文法事項や古文単語の習得のため、古文・漢文の両分野において小テストを実施することがあります。				
留意事項	・教科書、副教材、プリント等は忘れずに準備して下さい。 ・古文、漢文ともに予習をして授業に臨んで下さい。 ・疑問があれば（たとえば現代語訳の別解など）その時間内に積極的に質問、発言することが重要です。				
家庭学習	・古文漢文は予習での「ノート作り」が重要です。2年次同様、しっかりと予習してきて下さい。授業時の疑問点や不明な点は、その時間中に教科担任に質問して下さい。 ・授業の切れ目のいいところで共通テスト対策の副教材を使って演習問題を解答します。（使用するときに指示します）また、小テストで古文単語・漢文句法など、重要事項の確認を行います。その際は指示しますのでしっかりと学習して臨んで下さい。				
備考	・共通テストでは限られた時間内に多くの問題を解くことが求められており読解力が欠かせません。授業時間は限られていますので、古文単語や文法事項、問題演習など、自発的姿勢も大切です。				

【評価の方法】

観 点	ポ イ ン ト	割 合	評 価 項 目
A. 関心・意欲・態度	・言語文化や伝統に対する関心を深め、国語を尊重して、進んで古典に親しもうとする。	10%	定期考査や課題提出と毎時間の授業における参加状態や発問に対する解答、小テストの結果などで総合評価します。
B. 話す・聞く能力			
C. 書く能力			
D. 読む能力	・古典に表れた思想や感情を読み取り、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。	20%	
E. 知識・理解	・古典を読解する上で重要な文法事項等を理解し、本文を読解し、的確に現代語訳ができるようにする。	70%	

【年間計画】

単 元	配当時数	学 習 内 容	観 点 別 評 価					到 達 目 標
			A	B	C	D	E	
Ⅱ部 漢文 史話 古文 説話 2	6	三国志の世界「赤壁之戦」「出師表」	○			○	○	・登場人物の行動や心情を捉え、人間の生き方について考える。史話を読み、作品の価値や日本の文化に与えた影響について考える。 ・説話に表れている古人のものの見方や感じ方、考え方を理解する。登場人物の描かれ方や話の構成に着目し、説話の特色を理解する。
	3	『十訓抄』「成方といふ笛吹き」	○			○	○	
	2	共通テスト演習（1）					○	
前期中間考査	1							
古文 日記 2	3	『紫式部日記』「女郎花」	○			○	○	・日記を読み、作者のものの見方や感じ方、考え方について考察する。 ・場面設定や自然描写に着目しながら、登場人物の心情を捉え、物語の世界を読み味わう。 ・詩を読み、そこにうたわれた情景や心情を読み味わう。近体詩と古体詩の違いを理解する。 ・登場人物の生き方や考え方を通して、人間のあり方について考察する。
物語 3	6	『源氏物語』「車争ひ」 「須磨の秋」	○			○	○ ○	
	2	共通テスト演習（2）					○	
漢文 詩 3	3	「李白と杜甫」	○			○	○	
史記 2	3	「韓信伝」 俛出袴下	○			○	○	
前期期末考査	1							
古文 評論 1	2	「古今和歌集仮名序」	○			○	○	・歌論を読み、論旨を的確に捉える。和歌に対する古人のものの見方感じ方、考え方を理解する。 ・場面や人物の設定に着目しながら、登場人物の行動や心情を捉える。作品の構成や表現の特色について考察する。 ・長編の古詩を読み、物語的な面白さを味わう。日本の文化と中国の文化との関係について理解を深める。 ・小説に描かれた人々の思想や感情を捉え、ものの見方、感じ方を豊かにする。話の展開を捉え、そこに描かれている世界を読み味わう。 ・評論を読み、論旨を的確に捉える。評論に表れている古人のものの見方や感じ方、考え方を理解する。
物語 4	3	『夜の寝覚』	○			○	○	
漢文 白楽天と 日本文学	3	「長恨歌」	○			○	○	
小説 2	3	「桃花源記」	○			○	○	
	2	共通テスト演習（3）					○	
古文 評論 2	3	『源氏物語玉の小櫛』	○			○	○	
	3	『風姿花伝』	○			○	○	
後期中間考査	1							
	6	共通テスト演習（4）					○	
家庭学習期間	（8）							